

部 局 名	生涯学習部
部 局 長 名	菊地 統
部の運営方針	<p>○生涯学習環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・公民館、図書館、鳥の博物館などでは、互いに連携しながら地域特性や社会動向、学習ニーズを踏まえた学習機会の充実に努めます。また、学習情報の提供・学習相談等により、自主的な学習活動を支援します。</li><li>・図書館では、移動図書館車の活用やアンケート調査を行うなど、学校や関係機関等と連携しながら、子どもが自主的に読書活動を行えるような環境を整えていきます。</li><li>・施設の整備・充実では、公民館、図書館、鳥の博物館などの施設機能の充実に努めます。適正な維持管理や計画的な修繕を行うとともに、学校施設や既存施設を有効活用し、身近な学習の場の確保に努めます。特に鳥の博物館では展示リニューアルに向けた検討を進めます。</li><li>・学習で得た知識や経験を社会で活かすしくみづくりを進め、まちづくり活動へと発展するよう支援します。また、子どもの成長と自立への支援のため地域の子どもの関係団体の活動を支援します。</li><li>・新たな文化交流拠点施設について、関係課と情報共有するとともに、関係団体との意見交換を行うなど、引き続き施設の文化芸術発信機能について検討していきます。</li></ul> <p>○文化芸術活動への支援と地域文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市民が文化芸術に触れ、参加できる機会を充実するとともに、文化芸術活動の創出や地域固有の文化の保存・継承に取り組みます。</li><li>・「我孫子市文化財保存活用地域計画」に基づき、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘、旧井上家住宅などの史跡や白樺文学館などの文化的資源を「我孫子遺産」として積極的に保存・活用をはかり、さらに効果的な事業運営に取り組みます。また、出土遺物や歴史資料の保管場所を確保するとともに文化財の活用を図っていきます。</li></ul> <p>○スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したイベントの実施、総合型地域スポーツクラブの活動支援などを通して、身近な場所でスポーツを楽しみ、健康な生活が送れるよう生涯スポーツを推進します。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組みます。</li><li>・体育施設の整備・充実では、市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕を行うとともに、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用によるスポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組みます。</li><li>・スポーツ推進委員などスポーツに関わる市民の協力を得ながら、施設を含め、持続性あるスポーツ振興の在り方について検討し、地域の特性を活かした「我孫子市スポーツ推進計画」を策定します。</li><li>・五本松運動広場の再整備にあたって、民間事業者から幅広く意見を聴取するため、サウンディング型市場調査を実施します。</li></ul>

部 局 名	生涯学習部
部 局 長 名	菊地 統
部の運営方針 に対する総合 評価	<p>生涯学習部では、令和4年度から始まった我孫子市第四次総合計画基本構想の基本目標7に掲げる「人と文化を育むまちづくり」に基づき、市民が地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができる環境づくりを進めていくように、多様化する市民の学習意欲に応じて様々な学習環境を整備し、学習する機会を提供するとともに、成果を地域に生かせるよう各種事業を実施していくこととしています。</p> <p>令和4年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、市民が学ぶ機会としての学級や講座の開催、各種イベントの開催が制限され、公民館や図書館、博物館、体育施設等の利用者数も減少傾向が続いている中で、可能な限りの感染対策を講じたうえで、各種施策を遅滞なく実施し、部の運営方針に基づいた事業を実行できたことを評価します。</p>

令和4年度  
課の目標管理書

課名：生涯学習部 生涯学習課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

1. 生涯学習推進事業

○市民が学びたいときに気軽に学ぶことができるよう、生涯学習出前講座や公民館の学級・講座の実施などにより学習機会の充実を図ります。特に、社会教育主事が中心となった企画立案により幅広い世代が気軽に学べるように講座を拡充していきます。

○これまで行われてきた、講師と学級・講座生との対面式の講座形式に加え、ICT機器の活用によるオンライン講座の実施など、さまざまな手法による学習機会を提供していきます。

○市民の学習活動がまちづくり活動として発展していくよう、社会や地域の課題をテーマとした学習事業や、時代の変化や市民ニーズに合った学習事業を関係課や市民活動団体など、様々な主体と連携しながら実施します。

○学習した成果を社会や地域の中で活かせる人材を育成・発掘するとともに、学習成果を地域活動やまちづくりに活かせるきっかけづくりを進めます。

○市民が身近な場所で快適に学習できるよう、生涯学習センターや湖北地区公民館などの学習施設の適正な維持管理を行うとともに、中長期的な視点にたって計画的に修繕を行います。

○学校施設などの既存施設の有効利用を推進するとともに、地域交流教室の適正な維持管理と活用促進を図ります。

○市民活動団体や大学、研究機関などと連携しながら、学習機会の情報や講師などの人材情報、学習の成果を活かす場の情報など、生涯学習に関するさまざまな情報を収集し、広く市民に提供できる体制の整備・充実を図ります。

○生涯学習に関する多種多様な相談に的確に対応できるよう、相談体制の充実を図ります。

○第三次生涯学習推進計画の後期計画に基づいて、市が実施する生涯学習関連事業の進行管理を行い、施策の総合的推進を図るとともに、生涯学習事業のさらなる充実を図ります。

2. 新たな文化交流拠点施設整備の検討

○新たな文化交流拠点施設については、関係課と情報共有するとともに、施設の文化芸術発信機能について、関係団体と意見交換を行っていきます。また、文化施設整備基金の管理・運用を行います。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示した通り、全取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
目標に沿った取組ができました。	部の運営方針に基き、課の目標に沿った事業を実施することができました。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

令和4年度の取組を継続し、生涯学習推進事業の充実を図ります。

## 1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	生涯学習推進事業
	担当部署名	生涯学習部 生涯学習課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-1 生涯学習の推進
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な自然環境や文化、地域の課題に関心を持ち、理解を深めてもらえるよう、継続的・体系的な学習機会を市民の年齢層に合わせて提供し、学習の成果を地域や日常生活に活かせるよう支援します。</li> <li>生涯学習に役立つ情報の発信や生涯学習人材情報・団体情報の提供、出前講座、講演会など、市民の自主的・主体的な学習を支援します。</li> <li>将来を担う子ども達が、夢や希望を届けられるよう、専門的な知識を持つ地域の指導者や学校、企業などとの連携による学び体験を通して支援します。</li> </ul>	
関連する市の計画等	我孫子市生涯学習推進計画	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	成人式	アピコでなんでも学び隊
	地域交流教室の管理・運営	保育事業
	生涯学習推進事業	湖北地区公民館の管理・運営
	視聴覚機材等の貸出	公民館維持管理
	生涯学習推進計画の進行管理	生涯学習センターの管理・運営
	のびのび親子学級	出前講座の運営
	家庭教育学級	
	熟年備学	
	長寿大学	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	湖北地区公民館指定管理委託 R1～R5年度 211,347千円、湖北地区公民館舞台照明調光設備賃貸借 R1～R10年度 38,660千円、生涯学習センター防災設備改修工事 R3～R4年度 11,550千円、我孫子市生涯学習センター総合管理運営業務委託 R2～R6年度 349,760千円	

## 2. 事業費と財源内訳（Plan&amp;Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	167,948	55,245	6.35	18,261	10.90	241,454	0	0	2,700	0	238,754
令和3年度	決算見込額	221,101	54,290	6.10	19,116	10.90	294,507	0	0	123,500	0	171,007
令和4年度	当初予算額	155,057	37,813	4.45	20,269	7.88	213,139	473	0	12,500	19,264	180,902
	補正後予算額	163,310	37,813	4.45	20,269	8	221,392	473	0	11,300	19,287	190,332
	決算額	159,941	33,809	3.94	21,368	8.28	215,118	436	0	11,300	17,078	186,304

## 3. 指標及び実績値（Plan&amp;Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動指標	学級・講座の実施回数	回	目標値	144	159	159	159	159
				実績値	131	166		
活動指標	施設の保守管理執行	%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100		
成果指標	学級・講座の満足度	%	目標値	80	82	85	85	85
				実績値	81	93		
成果指標	公民館（我孫子・湖北）及び地域交流教室の利用件数	件	目標値	12000	12000	12100	12100	12200
				実績値	9680	10022		
			目標値					
				実績値				
			目標値					
				実績値				
			目標値					
				実績値				

## 4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	公民館学級・講座について、当初の目標どおり実施した。 施設の維持管理について、計画どおり執行した。
成果に対する評価	ほぼ順調	公民館学級受講者からのアンケート結果から、満足度は高かった。
総合的な評価	ほぼ順調	各事業を遅滞なく実施した。

## 5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	生涯学習推進計画に基づき、施策の総合的推進を図るとともに、生涯学習事業の充実を図ります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	新たな文化交流拠点施設整備の検討		
	担当部署名	生涯学習部 生涯学習課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興		
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。		
事務事業の目的・概要	既存施設の効率的な利用を進めるとともに、文化を中心としたさまざまな交流やにぎわいを生み出す文化交流拠点施設の整備に取り組みます。			
関連する市の計画等	我孫子市生涯学習推進計画			
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	指	文化交流拠点施設の整備		
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳					
			正職員 (人)	嘱託 (人)	非常勤 (人)	パート (人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
令和2年度	決算額	0	1,305	0.15	0	0.00	1,305	0	0	0	0	0	1,305
令和3年度	決算見込額	0	1,305	0.25	0	0.00	1,305	0	0	0	0	0	1,305
令和4年度	当初予算額	0	1,145	0.10	464	0.20	1,609	0	0	0	0	0	1,609
	補正後予算額	0					0	0	0	0	0	0	0
	決算額	0	1,145	0.10	464	0.20	1,609	0	0	0	0	0	1,609

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
指標	活動 建設構想（案）をもとに、施設の機能・規模について方向性を集約する。	%	目標値	30	40	50	60	90
				実績値	20	40		
			目標値					
						実績値		
			目標値					
						実績値		
			目標値					
						実績値		
			目標値					
						実績値		

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	施設の機能・規模について、あびこeモニターにより、市民アンケートを実施した。
成果に対する評価	ほぼ順調	建設に向けた調査や調整を推進することができた。
総合的な評価	ほぼ順調	アンケート内容を検証・分析することにより、整備の方向性について検討を進めることができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	文化交流拠点施設の整備に向け、文化団体との意見交換会を実施のうえ、さらに検討を進めていく。

## 令和4年度 課の目標管理書

課名：生涯学習部 文化・スポーツ課

### 1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

<p>○文化芸術活動への支援と地域文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・市民が文化・芸術に触れる機会を充実するため、市民文化祭を開催するとともに、後援・共同・共催事業を通じて自主的に文化芸術活動に取り組む市民を支援します。子どもを対象とした事業として、子どものための舞台鑑賞事業を実施するほか、めるへん文庫事業の一環として創作ワークショップを実施し、子どもたちの創作意欲につなげていきます。また、郷土芸能祭と郷土芸能体験教室を開催し、伝統文化の保存・継承に取り組みます。</li><li>・市内に残る文化財と白樺文学館、杉村楚人冠記念館、旧井上家住宅など歴史文化施設を「我孫子市文化財保存活用地域計画」に基づき、「我孫子遺産」として積極的に保存・活用をはかります。また、今後の活用に備えて、出土遺物や歴史資料の保管場所を確保します。</li></ul> <p>○スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したスポーツイベントの実施、幅広い参加者を募る総合型地域スポーツクラブの活動支援を通して、生涯スポーツの推進を図ります。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組みます。</li><li>・市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用などを通じて、スポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組みます。また五本松運動広場のサウンディング型市場調査を実施し、今後の整備につなげていきます。</li><li>・持続性あるスポーツ振興の在り方について検討し、地域の特性を活かした「我孫子市スポーツ推進計画」を策定します。</li></ul>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 2. 課の目標への取組結果

<p>課の目標で示した通り、全取組みを実施しました。</p>
--------------------------------

### 3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
<p>コロナの影響を受けて成果指標が未達成となった施策もあるが、事業を継続するためのPRや新たな取組みを積極的に進めることができました。</p>	<p>部の運営方針に基き、課の目標に沿った事業を実施することができました。</p>

### 4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

<p>イベントや計画づくり、事業協力を通じて市民ニーズを把握するとともに、計画的に文化・スポーツ事業を推進していきます。</p>
------------------------------------------------------------------

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子どもの文化・芸術活動の推進
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-4 心豊かにする体験・活動の推進
	施策の展開内容	子どもたちが心豊かに成長できるよう、家庭・学校・地域・行政が連携しながら、さまざまな体験や活動に参加できる環境づくりを進めます。
事務事業の目的・概要	子どもたちの豊かな感性を育むため、創作活動に親しみを持ってもらう「めるへん文庫」事業や、舞台芸術を鑑賞する機会の提供を推進します。	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業 (Plan)  指：指定事務事業	めるへん文庫	
	子どものための舞台鑑賞事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	824	12,888	2.00	0	0.00	13,712	0	0	0	824	12,888
令和3年度	決算見込額	2,465	12,888	2.00	0	0.00	15,353	0	0	0	1,465	13,888
令和4年度	当初予算額	2,447	9,355	1.10	950	0.40	12,752	0	0	0	1,347	11,405
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	1,718	9,355	1.10	950	0.40	12,023	0	0	0	1,085	10,938

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動指標	めるへん文庫ワークショップの開催数	回		目標値	1	1	1	1	
				実績値					
活動指標	めるへん文庫の刊行数	冊		目標値	1	1	1	1	
				実績値	1	1			
成果指標	子供のための舞台鑑賞の来場者数	人		目標値	200	200	200	200	
				実績値	202	460			
指標				目標値					
				実績値					
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	創作活動に親しみを感じてもらうことができた。
成果に対する評価	順調	子どもたちの豊かな感性を育むための機会を提供することができた。
総合的な評価	順調	子どもたちが心豊かに成長できるよう、創作活動や舞台鑑賞できる機会の提供を推進することができた。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も、子どもたちが心豊かに成長できるよう、創作活動や舞台鑑賞できる機会の提供を推進する必要がある。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	スポーツを通じた交流人口の拡大		
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-5 交流・関係人口の拡大		
	施策の展開内容	交流・関係人口の拡大を図るため、市内外の人に、本市に魅力を感じ愛着を持ってもらえるよう、市民活動団体や事業者などと連携して、手賀沼周辺環境をはじめ、自然、鳥、文化、芸術など近隣地域にはない我孫子ならではの地域資源の活用と磨き上げを行います。		
事務事業の目的・概要	多くの人が訪れ、市の魅力を知ってもらえるよう、手賀沼とその周辺でのスポーツイベントの開催やアウトドアアクティビティの普及を推進します。			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	ふれあいキャンプ場管理運営			
	手賀沼チームラン・キッズランうなぎカップ			
	手賀沼エコマラソンの運営			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	9,563	7,000	1.00	1,927	1.00	18,490	0	0	0	2,789	15,701
令和3年度	決算見込額	6,924	7,000	1.00	1,975	1.00	15,899	0	0	0	739	15,160
令和4年度	当初予算額	11,626	7,000	0.80	2,161	0.64	20,787	0	0	0	3,762	17,025
	補正後予算額	11,813	7,000	0.80	2,164	0.64	20,977	0	0	0	3,762	17,215
	決算額	11,126	7,000	0.80	2,161	0.64	20,287	0	0	0	3,388	16,899

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動 指標	うなぎカップ参加人数	人		目標値	710	710	710	710	
				実績値		510			
活動 指標	手賀沼エコマラソン参加人数	人		目標値	10000	10000	10000	10000	
				実績値		6431			
指標				目標値					
				実績値					
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
				目標値					
				実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	手賀沼周辺での事業実施を通じて、交流人口の拡大・市のPRを図ることができた。
成果に対する評価	順調とはいえない	手賀沼エコマラソンについては、新型コロナウイルスの影響もあり、参加者が大幅に減少した。
総合的な評価	ほぼ順調	手賀沼周辺の活性化、交流人口の拡大を図ることができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も、スポーツ活動を通じた手賀沼周辺の活性化、交流人口の拡大を図る必要がある。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	発掘調査及び記録保存	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興	
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。	
事務事業の目的・概要	市の歴史を後世に継承するため、発掘調査、歴史資料の調査、適切な記録保存を行うとともに、報告書や資料集を刊行して、その成果を市民に還元します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)  指: 指定事務事業	公共事業発掘調査		
	考古遺物整理		
	市史調査研究		
	不特定遺跡発掘調査		
	民間開発発掘調査		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	高計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	5,708	8,201	1.00	17,028	11.00	30,937	2,983	680	0	1,590	25,684
令和3年度	決算見込額	10,491	16,402	2.00	17,919	11.00	44,812	4,130	902	0	3,165	36,615
令和4年度	当初予算額	9,481	14,850	1.80	27,190	10.92	51,521	3,490	770	0	2,848	44,413
	補正後予算額	9,012	14,850	1.80	27,190	10.92	51,052	2,716	618	0	0	47,718
	決算額	8,057	14,850	1.80	33,824	10.92	56,731	2,716	618	0	0	53,397

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	発掘調査実施率 (実施件数/発掘調査しなければならない件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100		
活動 指標	出版掲載等許可実施率 (許可数/申請数)	%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100		
活動 指標	閲覧申請対応率 (閲覧申請数/申請数)	%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100		
成果 指標	発掘調査報告書の刊行数	冊	目標値	3	2	2	2	2
				実績値	3	3		
成果 指標	市史関係図書の刊行数	冊	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	2	2		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	発掘調査・資料閲覧に対応するために資料調査等を進めることができた。
成果に対する評価	順調	発掘調査・資料閲覧について要望に応えることができた。また、資料閲覧の充実のために資料調査を順調に行うことができた。
総合的な評価	順調	発掘調査・資料閲覧について、遅滞なく要望に応えることができた。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	我孫子の歴史を保存・活用するうえで必要な基礎的な研究、資料整理を継続する必要がある

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	文化財の保存と活用
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。
事務事業の目的・概要	市の歴史や文化、風土をより身近に感じてもらうため、「我孫子遺産」の保存整備とネットワーク化を進め、その活用と魅力の向上に努めます。	
関連する市の計画等	我孫子市文化財保存活用地域計画	
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	白樺文学館展示設備整備工事(リニューアル工事)	文化財保存活用地域計画の推進
	文化財収蔵施設の整備工事	
	旧井上家住宅保存整備工事	
	指 志賀直哉邸書斎修繕	
	杉村楚人冠記念館の保存と活用	
	文化財施設の管理・活用	
	文化財の指定調査と保存支援	
	文化財説明版・誘導版の整備	
	文化財展示会の実施	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	50,583	26,940	4.00	14,085	4.00	91,608	819	0	28,200	1,816	60,773
令和3年度	決算見込額	43,897	18,739	3.00	14,494	4.00	77,130	0	222	14,400	2,192	60,316
令和4年度	当初予算額	28,630	19,515	2.90	9,887	3.80	58,032	0	0	0	1,771	56,261
	補正後予算額	28,468	19,515	2.90	9,887	3.80	57,870	0	133	0	0	57,737
	決算額	27,455	19,515	2.90	7,757	3.80	54,727	0	133	0	0	54,594

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	文化財保存活用地域計画協議会の開催数	回	目標値	2	2	2	2	1
			実績値	2	2			
活動 指標	文化財審議会の開催数	回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	2			
活動 指標	説明板・誘導版の設置・更新数	基	目標値	3	2	2	2	2
			実績値	8	5			
成果 指標	文化財指定件数	件	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1			
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考(評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	文化財の保存・活用・周知にかかわる活動が行われている。
成果に対する評価	順調	市民と協働し、文化財の保存・活用・周知にかかわる活動を行うことができた。
総合的な評価	順調	当初の目標どおりの成果を達成することができた。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	我孫子市の魅力の一つとなるよう、また、我孫子市民に愛着を持ってもらえるように「我孫子遺産」のネットワーク化を市民と協働し進めていく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	文化芸術活動の推進
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の自主的な文化芸術活動を促進するため、施設の利用や情報発信に関する支援を行います。</li> <li>・幅広い年代の市民が親しめるような文化イベントを企画するとともに、情報を広く発信し、文化・芸術に触れたり、体験したりする機会の充実を図ります。</li> <li>・本市に伝わる生活文化や貴重な郷土芸能を保存し、継承していくため、後継者育成の支援に取り組みます。</li> </ul>	
関連する市の計画等		
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	郷土芸能活動の保護育成	
	市民参加型コンサート	
	文化芸術振興活動支援	
	文化祭	
	文化事業市民スタッフの活用	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	827	12,888	2.00	0	0.00	13,715	0	0	0	218	13,497
令和3年度	決算見込額	2,251	12,888	2.00	0	0.00	15,139	0	0	0	177	14,962
令和4年度	当初予算額	6,371	9,355	1.10	950	0.40	16,676	0	0	0	358	16,318
	補正後予算額	7,806	9,355	1.10	950	0.40	18,111	0	0	0	358	17,753
	決算額	6,781	9,355	1.10	500	0.40	16,636	0	0	0	252	16,384

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	後援等事業の承認件数	件		目標値	70	70	80	100
				実績値	65	63		
活動 指標	市民文化祭出演団体数	数		目標値	30	32	32	32
				実績値	6	26		
成果 指標	市民参加型コンサートの来場者数	人		目標値	100	100	100	200
				実績値		52		
指標				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	市民の自主的な文化芸術活動を促進するため、施設の利用や情報発信に関する支援ができた。文化祭出演団体数については、高齢化による団体数の減少が伺える。
成果に対する評価	順調とはいえない	市内で活動している若いアーティストのコンサートを実施したが、コロナウイルス感染症の影響等で来場者が少なかった。
総合的な評価	ほぼ順調	文化・芸術に親しむ機会の充実を図ることができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も、誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組む必要がある。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	スポーツの奨励	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-3 スポーツの振興	
	施策の展開内容	誰もが生涯にわたってスポーツに親しめる環境をつくるとともに、競技力向上への支援や指導者の育成、スポーツ施設の適正な維持管理と運営に取り組みます。	
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の有無や年齢に関わらず誰もが生涯にわたってスポーツに親しめるよう、スポーツ関係団体などと連携し、スポーツの普及活動とスポーツを楽しむ環境づくりに取り組みます。</li> <li>・健康の保持増進や地域のコミュニティづくりを図るため、スポーツ推進委員などと連携し、誰もが気軽に参加できる総合型地域スポーツクラブなどの団体を支援します。</li> <li>・スポーツの普及と競技力向上のため、スポーツ指導者の養成に取り組みます。</li> <li>・スポーツ人口拡大のため、民間のスポーツクラブや大学などの教育機関、近隣市と連携し、使用できる施設やスポーツを指導する人材の確保などに取り組みます。</li> </ul>		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	スポーツ推進計画策定		
	健康スポーツ普及事業		
	スポーツ振興事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	7,367	9,355	1.00	0	0.00	16,722	0	0	0	0	16,722
令和3年度	決算見込額	8,913	9,355	1.00	0	0.00	18,268	0	0	0	0	18,268
令和4年度	当初予算額	18,580	9,355	1.10	0	0.00	27,935	0	0	0	2,343	25,592
	補正後予算額	17,773	9,335	1.10	0	0.00	27,108	0	0	0	2,343	24,765
	決算額	15,293	9,335	1.10	0	0.00	24,628	0	0	0	1,849	22,779

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動 指標	総合型地域スポーツクラブ会員数	人		目標値	500	500	500	500	
				実績値	385	376			
活動 指標	スポーツ大会出場奨励金交付件数	件		目標値	200	200	200	200	
				実績値	79	147			
指標				目標値					
				実績値					
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
				目標値					
				実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	誰もが生涯に渡ってスポーツに親しめるよう、関係団体と連携して事業を実施することができた。また、スポーツ推進計画を策定により、計画的に施策を進める体制を整えることができた。
成果に対する評価	ほぼ順調	コロナ禍で減少していた大会の開催等が回復基調にある。各団体においては、高齢化、会員数の減少が課題となっている。
総合的な評価	ほぼ順調	スポーツ人口拡大に向けた取り組みを実施することができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	誰もが生涯に渡ってスポーツに親しめるような施策に継続的に取り組む必要がある。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	体育施設の管理運営	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-3 スポーツの振興	
	施策の展開内容	誰もが生涯にわたってスポーツに親しめる環境をつくるとともに、競技力向上への支援や指導者の育成、スポーツ施設の適正な維持管理と運営に取り組みます。	
事務事業の目的・概要	安全で快適にスポーツができる環境を整備するため、市民体育館など市のスポーツ施設の適正な維持管理を行うとともに、新たな施設の整備について、民間活力の導入も含めて検討していきます。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)  指：指定事務事業	指	五本松運動広場の検討	
		市民体育館維持補修事業	
		市民体育館改修事業	
		市民体育館管理運営	
		市民体育館管理運営(備品購入)	
		学校体育施設開放事業	
		近隣市町との体育施設の相互利用・民間体育施設一般開放の推進	
		体育施設維持補修・改修(含む放射能対策)	
		武道施設の建設整備の検討	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	我孫子市民体育館庭球場・メインアリーナLED照明貸借 H30~R14年度 56,680千円、我孫子市民体育館等指定管理委託 H30~R4年度 496,602千円、我孫子市民体育館空調設備等更新工事及び監理業務委託 R3~R4年度 43,365千円、我孫子市民体育館等指定管理委託 R4~R9年度 585,190千円		

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)			総事業費 (a+b)	財源内訳					
			正職員 (人)	正職員 (人)	非常勤 (人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
令和2年度	決算額	388,810	9,355	1.00	3,078	1.00	401,243	1,155	0	175,900	40,024	184,164
令和3年度	決算見込額	135,746	9,355	1.00	2,963	1.00	148,064	0	0	800	0	147,264
令和4年度	当初予算額	200,971	9,355	1.10	3,553	1.14	213,879	0	0	44,000	9,678	160,201
	補正後予算額	190,245	9,335	1.10	3,553	1.14	203,133	0	0	44,000	8,978	150,155
	決算額	188,809	9,335	1.10	3,540	1.14	201,684	0	0	40,100	8,267	153,317

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
指標	活動 指標	学校開放の延べ利用人数(学校開放利用人数、プールの一般・団体開放の利用人数)	人	目標値	210,000	210,000	210,000	210,000
				実績値	149,908			
					目標値			
					実績値			
					目標値			
					実績値			
					目標値			
					実績値			
					目標値			
					実績値			
					目標値			
					実績値			

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考(評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	安全・安心で快適なスポーツ環境の整備に取り組むことができた。五本松運動広場の整備に向けては、サウンディング型市場調査を実施し、整備検討を進めることができた。
成果に対する評価	ほぼ順調	新型コロナウイルスの影響により減少していた学校施設開放利用者数については回復基調にある。
総合的な評価	順調	安全・安心な環境整備、施設運営に努めることができた。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も、安全・安心な環境整備、施設運営に継続的に取り組み、スポーツを通じた交流人口の拡大を図る必要がある。

## 令和4年度 課の目標管理書

課名：生涯学習部 鳥の博物館

---

### 1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応策を講じながら以下の取組みを行ってまいります：

- ・地域の自然を客観的に理解できるように、鳥類の科学を通じたグローバルな視点と、身近な鳥の生態観察を通じたローカルな視点との両面からの情報収集と提供を行います。
- ・目標を定めて鳥類標本の収集活動を行うとともに、収蔵標本は人類の共有財産という視点から維持管理と情報提供に努めます。
- ・鳥類の生息状況のモニタリング調査を継続し、地域の自然環境の変化を捉えられるようにします。
- ・手賀沼周辺の自然環境を体験的に理解できるような環境学習活動を展開するなど、鳥を通じて、地域の自然に愛着を持てるようにします。
- ・関連施設との交流・情報交換を行い、各方面に開かれた博物館を目指します。
- ・市民スタッフや友の会会員を中心に、市民との協働事業を展開します。
- ・博物館施設の適切な維持管理に努めます。
- ・鳥の博物館の活動を広く知っていただけるよう積極的な情報発信に努めます。
- ・博物館の魅力を向上させるような事業の充実に努め、ミュージアムショップや博物館基金などを通じて、応援者を増やすとともに、常設展示リニューアルに向けた検討を進めます。

### 2. 課の目標への取組結果

課の目標で示したとおり、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、全ての取組を実施しました。

### 3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
新型コロナウイルス感染症による制限がある中で、工夫しながら課の目標として掲げた取組を実施できたことは、評価できると考えます。	新型コロナウイルス感染症による制限がある中で、オンライン講座など工夫しながら部の運営方針に基づき、課の目標に沿った事業を実施することができました。

### 4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

令和4年度の取組を継続するとともに、展示リニューアルについては、令和5年度に展示リニューアル基本計画検討委員会を設置し、計画策定に係る課題の整理を行ってまいります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	鳥の博物館による環境学習の推進	
	担当部署名	生涯学習部 鳥の博物館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学び意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(公財)山階鳥類研究所と協力し、鳥類・自然環境に関する講座や講演を行うとともに、さらなる連携・交流を図ります。</li> <li>・博物館の魅力を向上させるため、新たな展示手法の導入と展示内容の充実を図ります。</li> <li>・鳥の博物館友の会や市民スタッフと連携し、博物館資料及び手賀沼周辺の環境フィールドを利用した調査やイベントの実施など、環境学習の推進を図ります。</li> </ul>		
関連する市の計画等	第三次生涯学習推進計画		
当該年度 実施事業 (Plan)  指： 指定事務事業	指	鳥の博物館常設展示リニューアルに向けた検討	友の会・市民スタッフの活動支援
		あびこ自然観察隊	
		てがたん	
		ミュージアムショップの充実	
		企画展の実施	
		室内啓発イベント	
		常設展の充実	
		鳥類生息状況調査	
		ジャパンバードフェスティバル	
	継続費設定事業		
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	4,358	8,700	1.00	14,116	7.00	27,174	0	0	0	0	27,174
令和3年度	決算見込額	5,567	11,570	2.00	15,918	7.00	33,055	0	0	0	0	33,055
令和4年度	当初予算額	8,511	19,560	2.40	10,151	5.50	38,222	0	0	0	3,520	34,702
	補正後予算額	11,304	19,560	2.40	10,151	5.50	41,015	0	0	0	5,454	35,561
	決算額	10,873	19,560	2.40	9,589	5.20	40,022	0	0	0	4,790	35,232

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
成果 指標	観察会参加人数(てがたん・あびこ自然観察隊)	人		目標値	114	150	150	150
				実績値	17	234		
活動 指標	観察会開催数(てがたん・あびこ自然観察隊)	回		目標値	17	17	18	18
				実績値	11	16		
成果 指標	館内啓発イベント参加者数	人		目標値	336	400	400	500
				実績値	10	267		
活動 指標	館内啓発イベント回数	回		目標値	6	10	10	12
				実績値	8			
活動 指標	ミュージアムショップの売り上げ額	千円		目標値	3500	4800	4800	4800
				実績値	4418	4774		
活動 指標	講習会参加者数(サイエンストーク・鳥学講座・ゲストトーク)	人		目標値	1489	1500	1500	1500
				実績値	980			
成果 指標	市民スタッフの登録者数	人		目標値	25	25	25	30
				実績値	21	21		

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考(評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	ほぼ順調	感染症防止のため、年度当初はイベントの開催を控えたり、来館者やイベント参加者の定員を設けるなどの措置をとったが、徐々に制限を緩和し実施した。
成果に対する評価	順調とはいえない	感染症による制限が徐々に緩和され、イベントも現地開催となったことから来館者数、イベント参加者数も回復の傾向にあるが目標値には届かなかった。
総合的な評価	ほぼ順調	様々な制限を設けながらもイベントを開催したことで、博物館への来館者も増加傾向となり、ひいてはミュージアムショップの売り上げにも繋がった。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	団体、学校の校外学習の受入他、館内イベントを従来どおり実施しさらなる回復に努める。また、野外観察会・館内啓発イベントをより内容豊富なものにし、様々な世代の方が学べるよう、イベントの充実度を高めていく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	鳥の博物館の管理運営
	担当部署名	生涯学習部 鳥の博物館
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-1 生涯学習の推進
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥の博物館の施設・設備を適切に維持管理するとともに資料の充実を図ります。</li> <li>日本産鳥類全種の剥製標本及び骨格標本のコレクションを完成させ、適切に維持管理を行っていきます。</li> </ul>	
関連する市の計画等	第三次生涯学習推進計画	
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	図書・映像資料の整理とデータ作成	
	鳥類標本・資料の収集	
	博物館施設設備の維持管理	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	14,106	2,436	1.00	2,528	2.00	19,070	1,008	0	0	0	18,062
令和3年度	決算見込額	15,675	5,607	1.00	2,447	2.00	23,729	0	0	0	0	23,729
令和4年度	当初予算額	16,518	13,280	1.60	2,241	1.30	32,039	0	0	3,800	0	28,239
	補正後予算額	19,508	13,280	1.60	2,241	1.30	35,029	0	0	3,800	0	31,229
	決算額	18,420	13,280	0.00	2,522	1.30	34,222	0	0	3,100	0	31,122

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
成果 指標	収蔵標本数	点		3700	3710	3750	3800	3850	3900
				3700	3869				
成果 指標	3Dプリンターによる作製模型数	点		3	5	6	10	12	21
				3	7				
活動 指標	年間開館日数	日		308	308	308	309	308	
				308	308				
指標				目標値					
				実績値					
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	3Dプリンターで作製した標本模型を、イベント用の工作資料に編集し活用した。収蔵標本数も学芸員により計画的に作製・収集が行われ目標を達成することができた。
成果に対する評価	順調	計画的に3Dデータ委託業務や標本の作製・収集をしたことにより成果を上げることができた。
総合的な評価	順調	博物館の展示、イベント等に活用できる資料を作製・収集することができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	収蔵している資料や3Dプリンターで作製した標本模型を、教育現場で活用できるよう学校の要望に合わせ提供していく。また、収蔵標本を適切な環境で管理・保存できるよう、老朽化した施設の改修工事を進める。

# 令和4年度 課の目標管理書

課名：生涯学習部 図書館

## 1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

図書館は、次の6つの重点項目を基本方針として、市民の自主的な活動を支援することに努めます。

- 1 市民1人ひとりの声に耳を傾け、積極的に運営に反映させて、市民の誰もが気軽に利用できる図書館をめざします。
- 2 地域の情報発信基地として、地域・生活課題の解決につながる資料を充実させ、市民が自ら考え判断していく材料を積極的に提供していきます。
- 3 子どもをめぐる読書環境の向上に努め、学校等との連携をすすめます。
- 4 高齢者・障害者へのサービスを充実させます。
- 5 図書館の整備充実を図り、均等なサービスを展開します。
- 6 施設の適正な維持管理に努めます。

令和4年度については、上記目標を踏まえつつ、快適に市民が図書館を利用できるように努めます。

市の子どもの読書活動推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため策定した「子どもの読書活動推進計画」に基づき、すべての子どもがあらゆる機会と場所で自主的に読書活動を行うことができるよう、学校及び関係機関等との連携を進め、環境整備に取り組みます。また、「（仮）第2次子どもの読書活動推進計画」の策定に向けて、市内小中学校の児童・生徒・保護者等にアンケートを実施し、子どもの読書活動状況の把握に努めます。

移動図書館については、積極的な活用を推進するため、子どもたちが利用しやすいように、日程や巡回場所を大幅に見直し、「そよかぜ号」1台で効率的に学校や各ステーションを巡回します。「そよかぜ号」を活用して、子どもたちが自主的に読書活動を行えるような環境を学校や関係機関等と連携しながら整えていきます。

また、刷新した図書館のホームページを活用し、より一層の情報提供・情報発信に努めます。

## 2. 課の目標への取組結果

- ・市民が快適に図書館を利用できるよう、施設管理・修繕を実施しました。
- ・子どもの読書活動推進のため、小学校全校に移動図書館巡回と配本をおこない、学校と連携して環境整備に取り組みました。また「子どもの読書活動推進計画（第二次）」策定のために市内小中学校の児童・生徒・保護者等にアンケートを実施し、状況把握をおこないました。
- ・移動図書館の巡回はより効率的で利用しやすいように巡回日程・場所を大幅に見直し、新たな利用者の開拓に努めました。
- ・図書館ホームページや電算システムを活用し、おすすめ本の紹介や読書マラソン大会を実施し、読書の幅を広げる情報提供・情報発信をおこないました。

## 3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
<ul style="list-style-type: none"><li>・子どもの読書活動推進に対する取組として移動図書館車をフルに活用し、子どもたちのそばに本を届けられ、また子どもが自ら本を選ぶ環境を提供できた点を評価します。</li><li>・施設の修繕に関しては、予定通り実施でき、安全、安心な環境を提供できました。</li></ul>	<p>部の運営方針に基き、課の目標に沿った事業を実施することができました。</p>

## 4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

- ・図書館ホームページでの効果的で主体的な情報提供・情報発信の方法を積み上げていく必要があります。
- ・若い世代、とくに中学生高校生の読書離れ図書館利用離れを回避するため、利用に関するPRを学校や関係機関等と連携し検討していく必要があります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子どもの読書活動の推進
	担当部署名	生涯学習部 図書館
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-4 心豊かにする体験・活動の推進
	施策の展開内容	子どもたちが心豊かに成長できるよう、家庭・学校・地域・行政が連携しながら、さまざまな体験や活動に参加できる環境づくりを進めます。
事務事業の目的・概要	読書の楽しみを広げるとともに、学習活動における図書館利用の促進を図り、小中学校と連携・協力し、学校図書館の充実と調べ学習のバックアップ体制を整えます。	
関連する市の計画等	生涯学習推進計画、我孫子市子どもの読書活動推進計画	
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	児童へのサービス	
	子どもの読書活動推進計画の進行管理	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人工)	会計年度任用職員	(人工)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	3,484	9,222	1.06	1,436	0.52	14,142	0	0	0	0	14,142
令和3年度	決算見込額	3,987	10,057	1.13	1,931	0.73	15,975	0	0	0	0	15,975
令和4年度	当初予算額	3,319	12,495	1.50	4,141	1.25	19,955	0	0	0	0	19,955
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	3,229	12,495	1.50	4,134	1.25	19,858	0	0	0	0	19,858

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	文字活字文化の日関連事業よむよむラリーのゴール数	枚	目標値	1,525	1,530	1,535	1,540	1,555
			実績値	1,768	2,050			
成果 指標	児童書年間貸出冊数	冊	目標値	130,688	130,800	130,900	131,000	131,300
			実績値	176,688	187,177			
指標			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	コロナ禍の中でも、学校や保育園その他関係機関と連携して、子どもの読書活動を推進することができました。
成果に対する評価	順調	学校との連携や移動図書館学校巡回の成果が出て、イベントへの参加、貸出ともに大幅に増加しました。
総合的な評価	順調	コロナ禍の中でも、学校や保育園その他関係機関と連携して、イベント参加や貸出が増加している点で評価でき、子どもの読書活動を推進することができました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	子どもの読書活動を推進し、我孫子で育つすべての子どもたちのために学校や保育園その他関係機関と図書館が連携していくことは重要であり、現状通り推進していきます。令和5年度は我孫子市子どもの読書活動推進計画の成果と課題を分析し、第二次計画を策定します。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	図書館の管理運営		
	担当部署名	生涯学習部 図書館		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-1 生涯学習の推進		
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学が意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。		
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各図書館、移動図書館の維持管理・運営形態について、我孫子市公共施設等総合管理計画との整合性を図りながら、今後の老朽化を見据えて修繕や買い替え等を計画的に進め、安全で快適な読書環境を提供していきます。</li> <li>市民の自主的な学習活動を支援し、発表する場の提供をおこないます。</li> </ul>			
関連する市の計画等	生涯学習推進計画、我孫子市民図書館長寿命化計画			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	布佐分館会議室の提供（通年）			
	湖北台分館・布佐分館ミニギャラリーの提供（通年）			
	アピスタ本館床面修繕			
	布佐分館駐車場区画割ロープ張替修繕			
	布佐分館防災照明（誘導灯）交換			
	布佐分館・湖北台分館清掃委託			
	布佐分館第1会議室ビクチャーレール設置工事			
	布佐分館外部改修工事設計業務委託			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人工)	会計年度任用職員	(人工)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	39,487	6,960	0.80	442	0.16	46,889	0	0	0	0	46,889
令和3年度	決算見込額	45,152	8,989	1.01	390	0.14	54,531	0	0	0	0	54,531
令和4年度	当初予算額	16,067	7,785	0.90	466	0.20	24,318	0	0	2,000	230	22,088
	補正後予算額	17,790	7,785	0.90	466	0.20	26,041	0	0	0	0	26,041
	決算額	17,398	7,785	0.90	408	0.20	25,591	0	0	2,000	190	23,401

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	布佐分館会議室の利用回数（年間）	回	目標値	111	112	113	114	117
				実績値	96	169		
成果 指標	施設の安全性達成率	%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100		
指標			目標値					
				実績値				
				目標値				
					実績値			
				目標値				
					実績値			
				目標値				
					実績値			

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	図書館長寿命化計画に基づき、施設の修繕・改修をおこなうことができました。
成果に対する評価	順調	布佐分館会議室は今後も利用促進していく必要があります。施設は計画にに基づき修繕・改修を実施し、安全な利用を提供できました。
総合的な評価	順調	布佐分館の修繕・改修については、予定通りおこなうことができました。アピスタ本館の床面修繕は2年連続して実施しました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	アピスタ本館、布佐分館ともに傷んでいる箇所が増えているため、安全・安心な利用をめざして、今後も引き続き長寿命化計画に基づき、修繕・改修を実施していきます。布佐分館の会議室については利用が増えるようにPR等をおこなっていきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	図書館の利用促進	
	担当部署名	生涯学習部 図書館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学びが意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館では、市民の生涯学習を支援するため、蔵書の充実を図るとともに、電子書籍の導入に向けた取組とインターネットを活用した情報提供を進めていきます。</li> <li>・市民が読書に親しめるよう、ホームページなどを利用した情報発信による読書普及や移動図書館の活用を推進していきます。</li> </ul>		
関連する市の計画等	生涯学習推進計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	カウンターサービス（貸出・返却・予約・案内・調べもの・配架等）	読書普及活動（講師派遣・出前講座）	
	ハンディキャップサービス（図書館利用に障害がある方へのサービス）	図書館の情報化推進	
	成人・青少年へのサービス	図書館資料管理	
	移動図書館業務（委託）		
	市外図書館・大学・関連機関との連携協力		
	図書館PR		
	施設・団体への貸出サービス		
	実習生受け入れ・施設見学（一般・児童・生徒）		
	郷土行政資料サービス		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	市民図書館システム提供業務委託 R3～R8 163,560千円		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人工)	会計年度任用職員	(人工)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	10,881	81,519	9.37	78,090	31.81	170,490	0	0	0	0	170,490
令和3年度	決算見込額	10,962	67,373	7.57	82,727	33.51	161,062	0	0	0	0	161,062
令和4年度	当初予算額	59,637	63,779	8.30	79,970	26.35	203,386	0	0	0	120	203,266
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	59,277	63,779	8.30	80,703	27.25	203,759	0	0	0	134	203,625

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動指標	年間貸出利用者数（12歳以下、団体は除く）	人	目標値	167,133	168,000	168,000	168,000	168,000
			実績値	222,374	238,014			
活動指標	移動図書館貸出冊数	冊	目標値	19,965	20,000	20,100	20,200	20,300
			実績値	42,014	52,299			
成果指標	人口一人当たりの貸出冊数	冊	目標値	5.2	5.5	5.8	6.1	7.0
			実績値	6.9	7			
指標			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	コロナ禍の中でもできる限り通常時の図書館サービスをおこなうようにしたため、多くのことが途切れることなく継続できました。
成果に対する評価	順調	令和2年度の新型コロナウイルス感染症最大拡大期から比べて大幅な回復傾向にあります。さらに移動図書館についてはコロナ禍前より大幅に利用が増えました。
総合的な評価	順調	13歳以上の利用者は図書館全体の利用者の90%を占めているため、図書館の柱となるサービスであり、利用が戻ってきている点を評価します。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	図書館の柱となる事業が多くあり、コロナ禍にも関わらず利用されていた点で図書館が求められる施設であると判断できます。今後の課題としては、利用者の拡大を図るために、おちに移動図書館による学校巡回を継続することと、蔵書に電子書籍を加え、電子図書館サービスの導入を検討していくことと考えています。